

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	237240052
事業所名	グループホーム 板山ホームらく楽

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し回覧板などから地域情報を得て行事に参加している。町内の行事も再開され盆踊りに参加したり、文化祭では作品展示も行っている。地域のごみ置き場の清掃や廃品回収等に参加している。回覧で募金の協力や行事のお知らせには協力するように心掛け、地域の一員として交流できるよう努めている。コロナ感染により事業所で行う夏祭りや中学生の職場体験の受け入れは断念したが、笑いヨガのボランティアは再開している。地域の喫茶店へ、特別に用意されたモーニングランチに出掛けている。母の日や運営推進会議でも同じメニューを試食して頂き反響を確認し、地域交流の画期的な効果を高めている。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 入居者家族や市職員、法人高齢部門統括、施設職員の参加を得て年6回実施している。状況を確認しながら、書面による開催や地域の集い場などでいさいしている。事業所の運営状況や活動内容、事故報告、外出制限やボランティアの受け入れの緩和、ブログの紹介などを議題としている。書面開催時には返信用封筒を同封し、議題に対する意見や要望などを聴取している。また、地域の喫茶店の協力を得て楽々専用モーニングランチを試食して頂くなど工夫しながら開催をしている。	評価	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 毎回運営推進会議に市職員が出席し情報やアドバイス等を受けている。行政担当窓口には、運営推進会議の議事録を持参したり、介護保険更新手続きや申請の代行業務、事業所の実情やケアサービスの取り組みなどを伝え良好な協力関係を築いている。また、市主催のオンライン研修を利用して受講し、職員の意識の向上やサービスの向上に繋げている。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者からは日々の関わりの中から思いを聞き、意見や要望などは記録し情報を共有してケアに反映させている。家族からは、面会時や電話、運営推進会議等で意見や要望を聞くようにしている。意見や要望等は「家族の意見記入ノート」に記録し、職員間で共有し、ケアや業務改善に役立っている。家族とはラインで繋がり情報交換をしたり写真の添付やビデオ通話を導入して家族と交流し、ブログやインスタグラムで入居者の様子を配信し家族に入居者の様子や思いが届くよう努めている。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価	○ ○ ○
総合評価			○

【備考欄】

ラインを利用したビデオ通話を導入したり、ブログで入居者の様子を配信し家族に思いが届くよう努め家族から好評をえている。日常的な外出支援は、豊かな自然環境に恵まれ四季の移ろいを感じながら日々の散歩や畑の水やり、草取り、季節野菜の収穫、ウッドデッキを利用してウオーキングやメダカの餌やり、洗濯物干し等外気に触れる機会を多く取り入れている。また、近くの薬局で買い物をしたり、地域の喫茶店に出掛けるなど出来ることから再開している。入居者や家族の要望に応えられるよう支援方法を工夫し、外食や車でドライブをしながら梅や桜、彼岸花など季節のお花見が楽しめるよう検討している。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○	◎	○							